

読売巨人軍宮崎キャンプの歴史の一部を今に伝えます

2月9日、昭和34年から17年間、巨人軍の宿舎として利用されていた元ホテル江南荘社長の浅野文彦氏が、巨人軍ゆかりの品を読売巨人軍宮崎協会へ寄贈されました。寄贈品は、巨人軍がV9を達成した際のサイン入り優勝記念ペナントのほか、故川上哲治さんや長嶋茂雄さんなど当時の監督や選手が宿舎で過ごす様子を収めた写真パネルなど計26点。これらの貴重な品々は、キャンプ期間中のイベントなどで活用されます。



宮崎市産の野菜・果物がスイーツに変身!



2月24日、みやPEC推進機構スイーツプロジェクト成果発表会が東京で行われました。完成品のアントルメグラッセ(アイスクーキ)は、市内の学生などが黒皮かぼちゃや日向夏を使って考えたデザインを基に、「グラッセル表参道店」江森シェフが仕上げたものです。色や形も楽しめる出来栄に、生産者もにっこり。日向夏のアントルメグラッセは同店で販売中です。宮崎市産の農産物がスイーツに形を変えて、多くの人に親しまれることが期待されます。

Miyazaki Topics | 宮崎市旬の話題 “みやとピ”



プロ野球オープン戦に県内外から9,000人

2月21日に生目の杜運動公園アイビススタジアムで開催されたプロ野球オープン戦。昨年日本一に輝いた福岡ソフトバンクホークスと宮崎市で初キャンプを行ったオリックス・バファローズの対戦とあって、球場を埋め尽くす観客が詰め掛け、プロの迫力あるプレーに熱い声援を送りました。今季も優勝争いが期待される2球団は、手に汗握る試合を繰り広げ、会場は大いに盛り上がりました。

“みやざき”らしいバス停基本デザイン決定!

市と宮崎交通、県建築士会で構成する「みやざきをつなぐバス停を創る会」が主催して、2月14日に「こんなバス停あるといいな〜」コンテストを開催しました。親しまれるバス停を創るうと、デザイン、アイデア、フォトの3部門で募集。デザイン部門の最優秀賞作品は、リニューアルする橋通り3丁目バス停の基本デザインになります。



初代市庁舎は、楳村との合併などで手狭になった昭和8年に移転するまで利用されました。

宮崎市制90周年 みやざきタイムマシン [最終回] 初代宮崎市庁舎 大正13年



現在の県庁8号館
(初代市庁舎があった場所)

とんがり屋根を持つ当時としてはモダンなこの建物が、宮崎市役所の初代庁舎です。場所は大淀河畔ではなく、現在の県庁8号館みやざき物産館KONNEなどがある建物の位置にありました。旧宮崎町役場の建物を引き継いでおり、とんがり屋根の部分は3階でした。当時の人口は約4万人。今の10分の1ですから、さぞのどかな田園都市だったことでしょう。

ちなみに現在の市庁舎は4代目。昭和38年に建てられたものです。

市制90周年を記念して連載してきた本企画は、今号が最終回です。たくさんの方の反響をいただき、ありがとうございます。

来月から新企画がスタートします。お楽しみに。